

科目ナンバー	LIN-2-020-ky			科目名	手話の理論と実際Ⅱ		
教員名	岡田 智裕			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	1
概要	応用として手話を学ぶ方を対象とする。また,実践的に手話会話の練習をするとともにCLやマウスジェスチャーなどの手話関連の専門的な内容も含めて学ぶことで手話に対する理解を深めていく。						
到達目標	応用の手話表現や文法を学び、ろう者の日常会話の読み取りや自己表現や手話によるやり取りに慣れていくことを目的とする。また、手話の専門的な内容を学ぶことで、手話に関する理解を深めることも目的とする。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力	○	実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	スライドを中心とした講義形式で進めるほか、手話の会話練習の時間を設ける。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修			
受講条件 前提科目	可能ならば、前期「手話の理論と実際Ⅰ」を受講していることが望ましい。						
アセスメントポリシー及び評価方法	期末試験、レポート、学習意欲・学習態度などによって評価する。						
教材	木村晴美・市田泰弘(2014)『改訂新版 はじめての手話 初歩からやさしく学べる手話の本』を用いるが、そのほかに必要な資料は、授業時に配布する。						
参考図書	参考すべき書籍がある場合は適宜紹介する。						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	ガイダンス						
授業外学修内容						時間数	
2週目							
授業学修内容	前期の復習,夏休み関連の手話表現						
授業外学修内容						時間数	1
3週目							
授業学修内容	受け身・一致動詞の手話表現						
授業外学修内容						時間数	1.5
4週目							
授業学修内容	様々な手段の手話表現(動詞)						
授業外学修内容						時間数	1.5
5週目							
授業学修内容	モダリティ(modality)の手話表現						
授業外学修内容						時間数	1
6週目							
授業学修内容	マウス・ジェスチャーを伴う手話表現						
授業外学修内容						時間数	1

7週目			
授業学修内容	接続詞(Conjunction)の手話表現		
授業外学修内容		時間数	1
8週目			
授業学修内容	第2～7回の講義のまとめ		
授業外学修内容		時間数	1
9週目			
授業学修内容	テンス・アスペクト・様々な感情の手話表現		
授業外学修内容		時間数	1
10週目			
授業学修内容	様々なCL(Classifier)その1		
授業外学修内容		時間数	1
11週目			
授業学修内容	様々なCL(Classifier)その2		
授業外学修内容		時間数	1
12週目			
授業学修内容	様々なCL(Classifier)その3		
授業外学修内容		時間数	1
13週目			
授業学修内容	CLの復習と年末年始の手話表現 日本式アルファベット		
授業外学修内容		時間数	1
14週目			
授業学修内容	指さしの使い方,ロールシフト		
授業外学修内容		時間数	1
15週目			
授業学修内容	総復習		
授業外学修内容		時間数	1
上記の授業外学修時間の合計		15	
その他に必要な自習時間		45	

Number	LIN-2-020-ky	Subject	Theory and Practice in Sign Language II		
Name	岡田 智裕 (Okada Tomohiro)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	1
Course outline	We learn Japanese sign language (Nihon Shuwa) in advanced level. For example, CL(Classifiers), RS(Role Shift / Referential Shift), Mouth gesture and so on. And we try to talk by Japanese sign language. Other, we also learn about "Village sign" and "Home sign", linguistics of sign language and so on.				